

ID	
氏名	
生年月日	
年齢	性別
科名	病棟

mFOLFOX6療法			
ポートフリー			
2週毎			
疾患名	小腸癌		
T	N	M	Stage

主治医

指導医

(身長 cm・体重 kg) 体表面積 m²

スケジュール HBs抗原 (+ -) HBe抗体 (+ -) HCV抗体 (+ -)

《注射》		Day1	Day2	Day14
オキサリプラチン	85mg/m ²	↓		
レボホリナート	200mg/m ²	↓		
フルオロウラシルワンショット	400mg/m ²	↓		
フルオロウラシル持続	2400mg/m ² /46hr	↓	… →	

オキサリプラチン

- 末梢神経障害緩和のためホットパックを使用する。
- 治療期間中は冷感刺激を避ける。(金属類との接触、冷たい食事や飲み物、エアコンの風など)

Day1

				投与ルート	
①	アプレピタントカプセル125mg 1C	内服	オキサリプラチン投与 1時間前		
②	生食500ml	DIV	血管確保(20ml/h)	メイン	
③	パロノセトロン0.75mg/50ml 1V デキサート1.65mg 4A	DIV	30分	側管	
④	オキサリプラチン()mg 5%ブドウ糖液250ml	DIV	120分	側管	同時滴下
⑤	レボホリナート()mg 5%ブドウ糖液250ml	DIV		側管	
⑥	フルオロウラシル()mg 生食50ml	DIV	15分	側管	
終了後メインの生食でルート内フラッシュ					
⑦	フルオロウラシル()mg 生食250ml	DIV	輸液ポンプ 46時間	側管	持続注射
					Day1-⑦
					↓
午前中にアプレピタントカプセル80mg1Cを内服				投与ルート	
①	生食500ml	DIV	血管確保(20ml/h)	メイン	

Day2.3 ★処方確認 17時まで病棟に薬があがっているか確認 申し送りへ記載

①	デカドロン錠0.5mg	8T	2×朝・昼	内服	
---	-------------	----	-------	----	--

Day3

①	アプレピタントカプセル80mg1C	内服			
---	-------------------	----	--	--	--